

報 告

新潟県中越地震における被災状況と初期対応に関する災害対策
本部資料ならびに労働組合の救援活動

新潟県厚生農業協同組合連合会 本部
新潟県厚生連労働組合 本部

表 1 「新潟県中越地震」への対応経過（10月4日～11月19日）

新潟県厚生農業協同組合連合会

対応経過

- 10月24日（日）新潟県厚生連対策本部を設置。
 本会施設へ魚沼病院、中条・中条第二病院への支援を要請。
 病院の被災状況を把握。
 中条第二病院入院患者74名を柏崎厚生病院他へ転院。
- 10月25日（月）新潟県厚生連対策本部会議を開催
 中条第二病院入院患者60名を精神医療センターへ転院。
- 10月26日（火）新潟県厚生連対策本部会議を開催
 中条第二病院入院患者1名を小出病院へ転院。
- 10月27日（水）新潟県厚生連対策本部会議を開催
 中条病院、魚沼病院、栃尾郷病院に支援対策室を設置。
 栃尾郷病院のボイラー煙突に倒壊の危険性発生。倒壊防止の応急処置を実施。
 栃尾郷病院入院患者の7名を三条総合病院へ、20名を豊栄病院へ転院。
 中条病院への支援を終了。
 中条第二病院入院患者4名を精神医療センター他へ転院。
- 10月28日（木）新潟県厚生連対策本部会議を開催
 病理センターが通常業務を再開。
 魚沼病院への10月29日より11月2日までの業務支援を糸魚川・上越・刈羽郡・栃尾郷・村上・佐渡の各病院並びに本部へ要請。
 長岡中央の人工透析部門が平常業務を再開。
 魚沼病院の電気が復電。
 中条病院入院患者10名をけいなん総合病院へ搬送。
 中条第二病院入院患者2名を国立さいがた病院へ転院。
 栃尾郷病院入院患者の10名を三条総合病院へ、2名を長岡中央総合病院へ転院。
 長岡中央総合病院入院患者8名を済生会三条病院他へ転院。
- 10月29日（金）新潟県厚生連対策本部会議を開催
 魚沼病院・中条病院へ本日より新潟県医労連によるとん汁の炊き出し。
 中条・栃尾郷・村上各病院に三条・豊栄・魚沼各病院への業務支援を要請。
 （三条・豊栄病院へは栃尾郷病院の入院患者が転院したため）
 被災職員への支援物資取り纏めを実施（労組）。

- 10月31日(日) 新潟県厚生連対策本部会議を開催
中越地震による被災JAへの医療支援として、医療班の設置を長岡中央、中条(第二を含む)、魚沼各病院へ要請。
(医療班体制-医師1名、看護師2名、運転手1名)
- 11月1日(月) 新潟県厚生連対策本部会議を開催
長岡中央、中条、魚沼各病院以外の本会施設に、医療班の体制整備を要請。
魚沼病院への11月3日より11月5日までの業務支援を糸魚川・上越・刈羽郡・中条・中条第二・長岡中央・栃尾郷・村上の各病院並びに本部へ要請。
栃尾郷病院に三条・豊栄各病院への11月3日より11月5日までの業務支援を要請。
栃尾郷病院が外来診療を再開。
- 11月2日(火) 新潟県厚生連対策本部会議を開催
日本農業新聞(中越地震特報)を本会施設へ配布。
- 11月4日(木) 新潟県厚生連対策本部会議を開催
魚沼病院への11月6日より11月7日までの業務支援を糸魚川・上越・刈羽郡・中条・中条第二・長岡中央・栃尾郷・村上の各病院並びに本部へ要請。
魚沼病院が外来診療を再開。
栃尾郷病院に三条・豊栄各病院への11月6日より11月7日までの業務支援を要請。
- 11月5日(金) 新潟県厚生連対策本部会議を開催
- 11月8日(月) 新潟県厚生連対策本部会議を開催
きたはらへ避難した中条病院入院患者が、中条病院へ復帰。
- 11月9日(火) 中条病院が外来診療を再開。
- 11月12日(金) 三条総合病院より栃尾郷病院への患者移送完了。
- 11月15日(月) 新潟県厚生連対策本部会議を開催
豊栄病院より栃尾郷病院への患者移送完了。
- 11月17日(水) けいなん総合病院より中条病院へ7名の患者を移送。
- 11月19日(金) 新潟県厚生連対策本部会議を開催

表 2 病院被災状況と対応 (10月24日～11月17日)

平成 16 年 11 月 25 日

新潟県厚生農業協同組合連合会

平成 16 年 10 月 24 日 厚生連対策本部設置

被災状況	対応
<p>〔中条第二病院〕 建物北側 1 階 2 階の外壁落下、鉄筋がむき出し。 建物の内部も壁が落下、使用不能。</p>	<p>入院患者は他施設へ 141 名転院終了。(10月28日迄)</p>
<p>〔中条病院〕 建物の数カ所に亀裂有り。余震が続き使用の判断が付かない。 → 10月27日専門家の調査により、建物は使用可能と判断された。</p>	<p>入院患者は、老健「きたはら」へ全員避難。 一般診療も、老健「きたはら」で実施している。 10月28日 一般患者のうち、重傷者 10 名をけいなん病院へ移送。 「きたはら」へ避難した入院患者は 11 月 8 日に病院へ戻った。 【診療業務再開状況】 外来：11 月 9 日より通常診療を再開。 入院：11 月 8 日より通常診療を再開。 11 月 17 日 12:30 けいなん総合病院より 7 名の患者の移送を完了した。 (10/28 に移送した 10 名の内、退院した 3 名を除く)</p>
<p>〔魚沼病院〕 建物は小規模の亀裂が多数有り。 水道が破損。ライフライン全面ストップ。医療機器・事務機器が横転。</p>	<p>水については、行政より優先的に補給有り。 医療機器は、使用可能に復帰。 10/28 12:50 電気復旧、同日夕方 水道復旧。 【診療業務再開状況】 外来：11 月 4 日より通常診療を再開。 入院：震災時より通常診療継続中。 11/10 ガス復旧により暖房・給湯は復旧。ただし、厨房への埋設管に異常があり調査中のため未復旧。 11/12 に厨房へのガスについて露出にて配管し供給を開始した。</p>
<p>〔長岡中央総合病院〕 人工透析機器使用不能。 新館 5 階病棟エキスパンション部・中央棟 1～4 階外壁エキスパンション部等 亀裂多数有り。 医師住宅瓦及び内壁の破損 (2 棟) 都市ガスが被災によりストップ。 病理センター瓦が破損。壁面等に亀裂。 〔中央看護専門学校〕 暖房用ボイラー (学校棟・寮棟の両用) 地下重油タンク並びに接続管他損傷</p>	<p>人工透析患者を、刈羽・三条で受け入れ。 10/28 より平常どおりに再開した。 都市ガス供給停止により、10/24～25 は蒸気で代用、10/26～28 はプロパンガスを使用。10/29 都市ガスが復旧。 10/28 病理センターが通常業務を再開した。</p>
<p>〔栃尾郷病院〕 建物本体に多数の亀裂有り。 10 月 27 日、ボイラーの煙突が倒壊する危険性発生。 → 倒壊防止のため、応急処置を実施した。</p>	<p>建物使用は可能。ライフラインも確保。 10/27 より入院患者のうち、三条へ 17 名、豊栄へ 20 名、長岡中央へ 2 名を移送。 【診療業務再開状況】 外来：11 月 1 日より通常診療を再開。 入院：療養 60 床は震災時より通常診療継続中。 一般 60 床は 11 月 8 日より通常診療を再開。 10/27 よりの転院患者の帰院を 11 月 8 日から行ったが、同日の余震により中断した。11 月 10 日より再開し、11 月 15 日に移送を完了した。三条総合病院より 12 名、豊栄病院より 17 名。</p>
<p>〔刈羽郡総合病院〕 建物各所にひび割れ・亀裂多数あり。 病院建物周辺道路・職員駐車場一部陥没。 看護師寮 1 階駐車場陥没。</p>	<p>病院は亀裂が多数あるが業務に問題なし。看護師寮の看護師が病院へ避難。</p>

◎人的支援は、本会内部の他施設より医師を含み職種別の応援態勢を組み対応した。

表3 「新潟県中越地震」業務支援累計参加人数（10月24日～11月7日）

新潟県厚生農業協同組合連合会

				栃尾郷病院	三条総合病院	豊栄病院	災害対策本部	合計(人)
派遣先 派遣元	中条病院	魚沼病院	長岡中央 総合病院					
								45
糸魚川総合病院	12	33						25
けいなん総合病院	19	6						53
上越総合病院	22	31						21
刈羽郡総合病院	13	8						68
中条・中条第二病院		57		6	5			62
長岡中央総合病院	9	3			27	23		52
栃尾郷病院		52						35
三条総合病院	1	34						31
豊栄病院		25				6		32
村上総合病院		32						41
佐渡総合病院		41						56
真野みずほ病院		4		6			46	159
本 部	14	23	3	12	32	29	46	680
合 計 (人)	90	349	3					

表4 病院レポート（ニイガタ厚生連労組速報より抜粋）

被災病院

《栃尾郷病院》

栃尾郷病院では、外来診療を制限していましたが、11月1日（月）から平常の外来診療を再開しました。

病院建物への影響としてボイラー設備（煙突部分）に亀裂が生じ、安全確認をしていました。しかし、10月27日に震度5強の余震が発生したことにより、安全確保に万全を期し、入院病棟3階部分の一部閉鎖閉鎖を決定しました。

今後の余震の発生には余談を許さない状況ですが、11月1日から煙突の補強工事を開始し、11月8日を目途に入院病棟3階部分についても再開する予定です。

本日（1日）の新聞折り込みチラシでこれらの診療再開と「市内唯一の病院として今後も全力で医療体制の確保をはかる決意」をお知らせしました。

病棟閉鎖に伴う転院先病院と患者数

- 長岡中央総合病院 : 2名
- 三条総合病院 : 17名
- 豊栄病院 : 20名

《魚沼病院》

魚沼病院ではライフラインが全部ストップ。医療器械が転倒し大変な状況ですが、次々と患者さんが運び込まれていました。

被災職員の声

- * 地震の時は病院にいて自宅がどうなっているかわからない。家を見に行きたくても病院が忙しく地震以来帰っていない。自分も腕を骨折しているが頑張っています。洋服を着替えて休みたい。
- * 小学校のグラウンドで、車の中で 2 泊しました。寒さと今後の雨が心配です。着替えて、足を伸ばして横になりたい。
- * 被災以来、中条病院でお世話になり業務に従事しています。寝起きは「老健きたはら」のどこかです。または、駐車場の車の中。
義母 90 歳と夫は、市の保健センターで世話になっています。10 月 30 日の朝、川越まで出発して義母をお願いして来て、11 月 1 日から魚沼病院に行きます。
行ったら病院に泊まって過ごすしかありません。
家は土砂崩れの危険性があり避難勧告で入る事ができないのです。いつまで避難勧告が続くのか、冬に向かってどう生活していくのか？頭の中は疲労度が強まっています。一番大変な時に留守にして申し訳ありません。

《中条病院》

被災職員の声

- * 家の後ろが崩れて避難勧告が出ている。家は建っているが、怖くて物を取りに入れない。夫は被災者の救援で家にいないので、年寄りと私だけ。夜が不安なので、年寄りは避難所、私は仕事に出ている。3～4 日風呂に入っていないので風呂に入りたい。
- * 私たち夫婦が病院に来ている為、自宅の車庫で暮らしている娘と生まれたばかりの 3 ヶ月の孫、小学校 4 年の息子だけでただ家族の帰りを待っている状況。心配で側に飛んで行きたいが、患者さんを優先し仕事で行けないで辛い。
- * 風呂が壊れて水漏れしている。修理がすぐにはできない。
- * 車庫の中にいるが、恐くてシャッター閉められない。吹きさらしで寒い。毛布にくるまって寝ている。
- * 風呂に入っている時に被災。壁がグラグラしてタイルが剥がれ落ち、怪我をしない様に逃げるのが精一杯だった。
- * 2 階全部、土壁が落ちてしまって使用不可。風呂場のタイルが落ち、水道管が破裂しているため風呂も使用できず、水を出す事ができない。10 ヶ月の子供がいるため、風呂が入れない事が一番困っている。
- * 家の土台が傾き「危険（赤札）」の診断がされた。学校に避難している。家を取り壊すしかなく、年金暮らしの親と子供 3 人を抱え、夫もいないため、一人でこれからどうしたらいいか途方に暮れている。

後方支援病院

《豊栄病院》

10 月 27 日、夜 21 時 30 分頃栃尾郷病院から患者 20 人受け入れ、全員無事入院することができました。高速道路を 14 台の救急車が連なって来ましたので、周辺住民の驚きは計り知る事はできませんが、当院に何が起きたのだと今日の話題になっていることは間違いないでしょう。

移送された方々も何が起きているのか、不思議に思いながら車に揺られて来たことと思います。状態の全くわからない方々が来られるという事でしたが、給食も 20 人分用意していただき、必要とされる方には栄養科の協力により温かい食事を提供することができました。

私は昨日魚沼病院において震度 5 の余震を体験して参りました。かなり恐ろしい体験でした。魚沼病院へ向かう時見た家が、帰る時には形が変わっており地震の恐ろしさを目の当りにしました。

《三条総合病院》

10 月 28 日 15 時現在において、栃尾郷病院からの入院患者さんの身の回り品の持込も含め、入院が無事完了しました。全ての転院患者さんについては、全員病室収容する事ができました。当院では、引き続き講義室を緊急的に病室として使用できる状態を継続し、今後の対応備えております。

当院は建物への影響はほとんどなく、診療機能は通常通り維持されています。今後のあらゆる要請に応えられるよう万全の体制で臨んでおります。

震災に伴う患者受け入れ状況（10月28日現在）

入院	長岡中央総合病院より	：	3名
	栃尾郷病院より	：	17名
	魚沼病院より	：	4名
	小千谷総合病院より	：	5名
	長岡赤十字病院より	：	1名
外来透析	長岡中央総合病院より	10月25日	：32名
		10月26日	：34名

病棟看護師からの声

- * 看護部として患者さん受け入れにあたり、業務を超えた範囲でも最大限の協力体制で取り組んでいます。責任を持って看護にあたらせていただきます。

《けいなん総合病院》

病棟看護師からの声

- * 転入された患者様は責任を持って看護させていただきます。一日も早い復興のために頑張ってください。
- * 忙しい中、細かなサマリーご苦勞様でした。確にお預かりします。大変だと思いますが、頑張ってください。

10月28日、中条病院より10名の入院患者受け入れる